

イスタンブール副県知事及びシシリ郡長の江原総領事表敬

(2015年12月24日(木) 於：在イスタンブール日本国総領事館)

12月24日(木)、イスマイル・ギュルテキン (Mr. Ismail Gültekin) イスタンブール副県知事及びサリヒ・ウシュック (Mr. Salih Işık) シシリ郡長が江原総領事を表敬訪問しました。会談では同副県知事から、11月の安倍総理のイスタンブール訪問及び「海難1890」の上映等を通じて日トルコ両国関係は極めて良好に推移してきているが、日本からの観光客が大幅に減少しているとの指摘がありました。江原総領事よりは、観光の推進には治安の確保が鍵となる旨述べるとともに、在留邦人や日系企業、日本人観光客等の安全確保について再度要請しました。これに対してギュルテキン副県知事は、イスタンブール県としても治安当局を通じて万全の対応に努める旨述べました。双方は、今後様々な分野で日本とイスタンブールとの関係を強化していくことで一致しました。



向かって左がギュルテキン・イスタンブール副県知事、右がウシュック・シシリ郡長